



JAPAN SOCIETY
FOR
TRENCHLESS TECHNOLOGY

2008年 非開削技術研究発表会(第19回) 開催のご案内

日時 : 2008年11月20日(木) 8:45 受付開始 9:00 開演
会場 : 発明会館(東京都港区虎ノ門2-9-14 03-3502-5499)
主催 : JSTT・日本非開削技術協会 <http://www.jstt.jp> (03-5639-9970)
後援 : (社)日本下水道管渠推進技術協会
参加費 : 会員3,000円(参加・論文集費)
官庁・学校関係1,000円、非会員6,000円(参加・論文集費)
継続教育 : 土木学会CPD(継続教育制度)プログラム認定済み。
懇親会 : 発表会終了後: 発明会館の7Fクラブにて (懇親会費: 3,000円)

プログラム

開会挨拶 (9:00~9:05)		JSTT・日本非開削技術協会 会長 松井大悟	
第1セッション (9:05~10:15)		非開削技術の海外展開 座長: 堀地 紀行 国土館大学 理工学部 教授	
1.1	台湾における泥濃式(超流バランス式)推進工法の実績	(株)アルファシビルエンジニアリング	森田 智
1.2	欧州の老朽化した大口径非円形管渠を蘇らせたSPRI工法	積水化学工業(株)	渡辺 充彦
1.3	海外で活躍する泥濃式推進エスエスモール工法の施工例	ジオリード協会	新川 大一
1.4	ベトナム推進事情	機動建設工業(株)	大久保 孝
第2セッション (10:15~11:25)		非開削技術と低炭素化社会、社会的コスト負担 座長: 大塚 正博 東京電力(株) 工務部 スペシャリスト	
2.1	エスパー非開削調査におけるCO2排出量の削減効果について	アイレック技建(株)	堤 志信
2.2	国土交通省のコスト構造改善施策における社会的コスト低減の取り組み	国土交通省国土技術政策総合研究所	駒田 達広
2.3	非開削工法の選定におけるソーシャルコストの算出事例とその縮減策	(株)極東技工コンサルタント	村岡 基
2.4	交通規制を伴う路上工事により発生する損失の推計法について	日本大学	安井 一彦
第3セッション (11:25~12:20)		非開削地下探査・調査技術 座長: 須藤 佳一 アイレック技建(株) 取締役 営業開発本部長	
3.1	ボーリング孔を利用した地下構造物調査事例	応用地質(株)	山内 政也
3.2	埋設管探査用各種ロケータによる事例紹介	大阪ガス(株)	綱崎 勝
3.3	埋設管マッピングシステムを用いた地下埋設物の三次元非破壊調査の精度検証について	ジオ・サーチ(株)	神代 晃治

昼食 (12:20~13:10)

海外技術者 特別講演 『改良型アクリルジェルを使った浸入水対策』('07 No-Dig Award 受賞技術)
(13:10~13:40) 講師: James Kitching 氏 英国 ウェセックス州 上下水道局 資産管理技士

第4セッション		非開削管路更生技術	
(13:40~14:50)		座長：鳥海 弘 (財) 下水道新技術推進機構 技術評価部 副部長	
4.1	耐震性を有した下水道管きよ修繕工法（エパーフ）の開発	中川ヒューム管工業株	服部 恵光
4.2	既設管の更生と更生管マンホール接続部の耐震化を一発で実現する工法の開発 (耐震一発くん)	(株)メーシック	今崎 雄司
4.3	下水道更生管の長期耐久性簡易評価手法の提案	日本管路更生工法品質確保協会	北川 英二
4.4	工業用水道の管路更新・更生における非開削工法の設計	(株)日水コン	渡辺 正昭

第5セッション		非開削改築推進技術	
(14:50~16:00)		座長：櫻井克信 (社) 全国上下水道コンサルタント協会 事務局長	
5.1	エクスパンディットによる改築推進工法の開発と施工事例	(株)イセキ開発工機	佐藤 徹
5.2	スピーダー-SPM 工法 既設人孔間改築推進の開発	(株)ホウショウEG	影目 一夫
5.3	国内最大規模の改築推進工事を施工したアイエムリバース工法	コマツ	粕川 雅敏
5.4	ライフライン再構築時代のNo-Dig 技術 “リバースエースシステム”	アイレック技建株	日野 英則

第6セッション		非開削推進・推進関連技術、既設管路点検・補修技術	
(16:00~17:45)		座長：川相 章 (社) 日本下水道管渠推進技術協会 技術部長	
6.1	推進工事の路面変位計測	(株)ノーキ	稲葉 富男
6.2	ボックスカルバート推進工法による周辺地山の挙動解析手法の検討	九州大学 大学院	武藤 翔平
6.3	ケーブル布設用推進管内の充填材「TC グラウト」の開発	(株)トーエネック	滝本 嗣久
6.4	管内画像解析システムによる鏽の定量化技術	日本電信電話株	山下 宏幸
6.5	管内面形状計測ロボット	宮崎大学 大学院	脇山 輝史
6.6	パイプラインの位置修復グラウチング材料の基礎特性について	九州大学 大学院	荒木 紘一
閉会挨拶			
(17:45~17:50)		JSTT・日本非開削技術協会 技術委員長 楠田 哲也	

- 研究発表会 懇親会 発明会館 7F クラブ 18:00 開始
(懇親会費：懇親会場にて別途徴収させていただきます)

以上